

2026 年 1 月 30 日
アーバンエナジー株式会社

広島市清掃工場余剰電力等地産地消事業で供給する

広島じゃけエネ電気を使った EV バスが運行を開始します！

当社は、2025 年 4 月 1 日より広島市の清掃工場余剰電力等を調達し、広島市本庁舎や市立小学校等の公共施設に“広島じゃけエネ電気”^{※1}を供給する電力の地産地消を実施しています。

当社では電力の地産地消の取組みの一環として、一般社団法人バス協調・共創プラットフォームひろしま^{※2}(以下「プラットフォームひろしま」という。)が導入する EV バスが利用する充電設備に広島じゃけエネ電気を供給し、EV バス走行時の温室効果ガス排出量ゼロの実現に貢献します。

今後も当社は、広島市と一体となって電力の地産地消による地域の脱炭素化を推進してまいります。

※1 広島市の清掃工場で発電した余剰電力に加え、市内民間事業者が発電する再エネ電力を、当社を介して供給する電気。非化石証書等を組み合わせ、調整後排出係数を 0.000kg-CO₂/kWh とする。

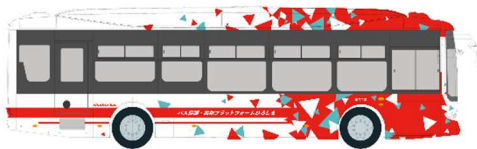
※2 「共創」を軸とした“広島ならではのバス事業”への再構築を目指す「乗合バス事業の共同運営システム（広島モデル）」の中核を担う組織として、広島市と市内のバス事業者 8 社で設立した官民連携の組織体

■「広島じゃけエネ電気」の供給を受けた EV バスの運行について

プラットフォームひろしまからバス事業者へリースする EV バスが、令和 8 年 2 月 14 日以降、広島じゃけエネ電気の供給を受けて広島市域内を走行します。

(広島バスは令和 8 年 2 月 14 日から、広島電鉄は同年 4 月 1 日から供給を開始 (いずれも予定))

「広島じゃけエネ電気」を供給する EV バスイメージ (左：広島バス 右：広島電鉄)



※車両ラッピングデザインは、広島市立基町高等学校の生徒が考案したデザインを採用

■ 参照

プラットフォームひろしま

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/buspf/1038971/1047730.html>

広島市

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/shisei/kouhou/1004010/1045546/1045551/1047517.html>

【参考：広島市清掃工場余剰電力等地産地消事業のイメージ】



■アーバンエナジー株式会社 概要

所在地：本社 横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

事業内容：電力売買事業（小売電気事業者 登録番号 A0122）

株主：JFE エンジニアリング株式会社 100%

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
アーバンエナジー株式会社 代表 Tel045-505-7878